

TOKYO働き方改革宣言

中小企業でも大企業並みの働き方を目指し全社挙げて取り組みます。

平成29年3月31日

株式会社テレパシージャパン

目標

《働き方の改善》長時間労働・1か月45時間以上残業がないようにします。

《休み方の改善》休業日を増やし、色々な休暇制度を取り入れ、社員均等に休みをとれるよう取り組みます。
年次有給休暇の取得率を今季70%、次年度75%を目指します。

取組内容

《働き方の改善》法令を意識して、将来的に長時間労働の無いワーキングスタイルの確立に取り組みます。
朝型勤務制度(7-9月)を導入し、時間管理の重要性の認識を高めます。
長時間労働を行った者に対して上長が面談を行います。
会議の削減・時間短縮を行います。

《休み方の改善》①記念日等年次有給休暇制度の制度を整備します。
②時間単位での年次有給休暇の制度を整備します。
③ボランティア休暇などの制度を整備し運用します。
④管理職による声掛け等、休みやすい雰囲気を作ります。